

令和6年度府中市立南白糸台小学校授業改善推進プラン（学校全体の取組）

◎児童・生徒の資質・能力を育成するため、教育活動で特に重視する4つの視点
➡ 【発見すること】【対話すること】【決定すること】【表現すること】

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（児童の学び方）

- ①「思考・判断・表現力」がやや低い。
- ②読み取ったことを書くことが苦手である。
- ③学習に対して意欲的に取り組む児童が多いが、学んだことを家庭や日常生活で生かそうとする児童が少ない。

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

- ①ゴールのイメージを明確にし、問題解決的な学習を行うことで、児童の主体的な学びとなるような授業を目指す。
- ②友達と共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業にしていく。
- ③知識をつなげ、深く理解したり考えを形成したりできるような授業をする

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す児童の学びの姿

- 学習のゴールのイメージをもち、問題を発見し、見通しをもって解決の筋道を考えることができる。【発見・決定】
- 学び合い、新しい発見や豊かな発想が生まれるようになる。【対話・決定】
- 自分の考えを表現し、学習活動を振り返って次につなげることができる。【表現】

(2) 目指す授業像

- 児童が「やってみたい!」「おもしろい!」といった意識を喚起させる資料の提示や体験活動を意図的に設定する。【発見】
- ペア・トリオなどでの交流活動を積極的に行い、考えを広げ・深め・高め合えるようにしていく。【対話・決定】
- 書く活動を取り入れ、活動を振り返って次につなげることができるようにする。【表現】

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	書く力を向上させるために、筋道立てて考え表現する方法を指導するとともに、語彙力を伸ばし、既習漢字を活用する指導を充実させる。【表現】	音楽	・ひと月に一音を提示して、毎時間音や記号、拍の長さを全体で確認する時間を設定して定着を図る。【発見】 ・腹式呼吸や口の開け方、声を響かせる方向を確認して、繰り返し実践して慣らしていく。【表現】
算数	自分の力で問題を解決する力をつけるために、既習事項を活用して図や数直線、式、表などを使って考えたり自分の考えを表現したりする活動を多く取り入れる。【表現・対話・決定】	図画工作	・材料や用具に触れる機会を多く設け、手や体を動かして発想を深めたり技能の定着を図ったりする授業を展開する。【発見】【表現】 ・自他の良さを認めたり、達成感を味わったりするために鑑賞やふりかえりの時間を充実させる。【対話】
社会	学習課題を解決するために必要な情報を資料から読み取る力をつけるために、グラフ、写真などの読み取り方を自分の生活と関連付けて丁寧に指導する。【発見・決定】	家庭	問題解決のために見通しをもち、様々な角度から自分ができる解決方法を考え、そのために必要な知識及び技能を身に付けさせる指導を行う。【発見・決定】
理科	様々な自然現象と触れる機会を多くとり、そこから得られた知見を日常生活と関連付けていくことで思考を深め、問題解決を図る授業を展開する。【発見・決定】	体育	運動を理解したり課題を把握したりするために、ICTや学習カードを積極的に活用する。さらに、個々の課題に応じた活動につながる場の設定を工夫する。【発見・対話】
生活	自然や社会と主体的に関わる力を伸ばすために、「なぜ」「どうして」という疑問や「しりたい」「やってみたい」という意欲がもてるような活動を多く取り入れる。【発見・表現】	外国語	外国語の授業を英語で行い、指示をよく聞くことで意味が分かるという経験をさせるために聞きたくなるような内容にする。また、アクティビティーや発表を通して、児童間の英語コミュニケーションを充実させる。【発見・表現】

(2) 児童用タブレット端末の活用【市共通】

- ・クラスだけでなく、学年や教科、委員会など様々な単位でクラスルームを作成し、話し合い活動をする。【対話】
- ・Figjamやスライド、スプレッドシートを活用して、自分の考えを表現する。【表現】
- ・単元末の振り返りとして、eライブラリアドバンスを活用し、自らの達成度を把握させる。【発見・決定】